



～ プロフィール ～

ウォン・ウィンツァン / Wong WingTsan * ピアニスト、作曲家

NHK「にっぽん紀行」「目撃! にっぽん」Eテレ「こころの時代」のテーマ音楽でも知られる音楽家。1949年神戸にて、香港出身の父と、日本と中国のハーフの母との間に生まれ、東京で育つ。19歳でプロとしてジャズ、フュージョン、前衛音楽などを演奏。70年代にはポップスグループ“Brown Rice”のキーボーディストとして全米ツアー。帰国後、作編曲家として、またスタジオやステージで活動しつつ、自らの音楽を模索。87年、瞑想の体験を通して自己の音楽の在り方を確信し、90年に即興演奏を中心とする独自のスタイルでピアノソロ活動が始まる。92年、サトワミュージックを発足。ファーストアルバム「フレグランス」がFMから広がりロングセラーに。以後30作近くのCDを発表。代表作に「Doh Yoh」「海より遠く」「光の華」「青の龍」など。超越意識で奏でる透明な音色に“瞑想のピアニスト”と呼ばれている。

木下 知子 * ヴァイオリン

国立音学大学卒業。

現在、京都市交響楽団の1st ヴァイオリン奏者。

オーケストラ以外にも自主企画のコンサート等、ソロ、室内楽でも活躍中。

ヴァイオリンと他分野の表現者とのコラボレーション創作にも取り組む。

「音」を切り口にした「五感の覚醒」をテーマに、即興も取り入れ、ソロ、室内楽、

コラボレーション等で独特の世界観を創り出している。

メンタルコーチングやエリクソンヒプノを学び、音、音楽がより人の奥深くに届くよう精神的な視点からのアプローチも取り入れている。

<https://chikoviolin.com>



フルイ ミエコ * 画家

京都市立芸術大学大学院を卒業し教職などを経験。描くことによる心の解放や思索の深まりは人の生来的な喜びであり、アートと一緒に楽しむことで人と人との共感も広がると考えている。2022年“アートを味方に”をコンセプトに一般社団法人 ART Alongを設立。現在は百貨店や画廊での個展にて自らの油絵作品を発表しながら、日本臨床美術協会認定 臨床美術士として認知症の方の講座や老人ホームなどでセッションを行う。ライブペインティングは描く行為の原点として大事にしている。

<https://www.furui-mieko.com>



市バス9、50系統「二条城前」下車徒歩3分
地下鉄東西線「二条城前」2番出口より徒歩5分